

(様式2)新規評価シート

建設部

道路建設課

事業種類		主要な道路の整備		事業名		県単道路改築					
市町村名		松本市		ふりがな 箇所名 しゅ まつもとしおじりせん (主)松本塩尻線		かんだ 神田		事業年度 (完了年度は見込み)		26年度～ 28年度	
事業概要	区分	事業内容				事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	道路改築工 L=150m W=6.0(9.75)m				27,200		国庫	その他	県債	一般財源
	H26年度	道路改築工 L=30m W=6.0(9.75)m				11,000				9,900	1,100
箇所評価	区分	評価項目・指標等		評価区分				①得点	②重み 係数	③評点 (①×②)	
	必要性	計画交通量	<input checked="" type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input type="checkbox"/> 1,500台以上～ 4,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満	10	0.3	18			
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある		0					
		ネットワーク (道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> バス路線である	<input type="checkbox"/> 駅やICなどに通じる または 役場と交通 結節点や支所などを 結ぶ路線	<input type="checkbox"/> 左記に該当しない	15					
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所 でない		10					
		各事業特有の必要性 (安全の確保)	<input type="checkbox"/> 4.0m未満又は30m 未満又は8%以上 (幅員、半径、勾配)	<input checked="" type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満 (幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)	5					
			<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離を 図る	<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分 であるものを再整備	<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・ 歩行者との分離が なされていない	20					
	小計						60				
	重要性	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮が され確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮が されているが確実性 が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をして いない	50	0.1	5			
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に 位置付けられている	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、 振興山村、積雪地域、 過疎地域、地震防災 対策強化地域、観光 圏整備実施計画認定 地域に位置付けられて いる	<input checked="" type="checkbox"/> 特別な位置づけは ない	0					
小計						50					
効率性	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満 (3便益以外の観点から 一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	25	0.2	20				
	事業効果の早期発現 (事業期間)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上	40						
	コスト削減	<input checked="" type="checkbox"/> 全体的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・ 規格等についてコスト 削減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト削減はしていない	35						
	小計							100			
緊急性	安全性の向上	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所の安全を向 上させる	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険箇所指定はない が安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の 危険がない	30	0.2	12				
	各事業特有の緊急性 (医療・福祉)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が 発揮できる道路 (円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に 関係ない道路	30						
小計						60					
計画 熟度	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な 要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	35	0.2	16				
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 広く一般に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input type="checkbox"/> 特に周知していない	25						
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に 直接参加	<input checked="" type="checkbox"/> 住民や市町村の意見 を計画策定に反映	<input type="checkbox"/> 特に住民意見は反映 していない	20						
	小計							80			
費用対効果(B/C)		5.7		評価の合計						71	
事業 周 辺 環 境	事業実施に至る歴史 的経緯・社会的背景	当路線は、松本市街地と塩尻市を結ぶ重要な路線で交通量も多い。 当該区間は、前後が改良済みであり、中抜け区間となっていることから、この路線の利便性向上のため、整備が必要である。									
	地域からの要望経緯	地元区より本区間のみが未改良であり地権者の了解も得られたため、松本市を通し早期事業着手の要望がされている。									
	事業説明等の経緯	現地において地元区長および隣接地権者に事業を説明し了解を得ている。									
	環境・景観への配慮 項目	事業箇所は耕作地に隣接しているため土羽法面保護は在来種により緑化する。									
	他事業・プロジェクトと の関連	なし									
	特記事項										
地域 の 合 意 形 成	<input type="checkbox"/> 全員賛成		<input checked="" type="checkbox"/> 概ね賛成		<input type="checkbox"/> 過半数賛成		<input type="checkbox"/> 動向不明				
部意見	交通量が多い路線であり、ボトルネック箇所の解消により、安全かつ円滑な 通行を確保するため、平成26年度から事業化したい。				行政改革課 意見		バス路線であることから必要性は認められる。				